

郵趣振興協会 活動報告（26）

2023 年度 第 2 Q

2023 年 7 月 9 日～2023 年 10 月 10 日

特定非営利活動法人 郵趣振興協会

特定非営利活動法人 郵趣振興協会（以下「当協会」と略す。）は、その活動について広く伝えるため、3ヶ月に一度レポートを発行し、電子メール等で正会員・賛助会員にお伝えすると共に、無料でご掲載いただける雑誌媒体に同一内容を提供しております。

第 5 回 全国切手展「スタンペックス ジャパン 2024」の開催に向けて始動

2024年3月30日～4月1日に開催を予定している、第5回 全国切手展「スタンペックス ジャパン 2024」の開催に向けて、実行委員会・審査委員会でそれぞれ準備が始まりました。

実行委員会は、実行委員長に横山裕三（当協会理事）が就任することになり、その発表を行うと共に、昨年までにご後援・ご協力頂いた法人ならびに団体に、本年の後援・協力の依頼が開始されました。また、本年から作品募集パンフレットを作成することになり、9月1日より配布を開始しました（左下図）。

審査委員会は、作品募集パンフレットやホームページ（右下図）のリリースに間に合わせる形で、審査特別規則（IREX）の作成を行いました。本年の特徴の一つは、出品部門に、ワンフレーム部門と文献部門が加わったことです。

特に文献部門については、国内競争切手展として初めて FIP 登録文献部門審査員チームリーダー資格を持つ日本人審査員による審査が行われる予定です。また「スタンペックスジャパン2023」で好評を博した、外国人審査員の招聘についても、検討を進めています。外国人審査員を含む審査チームの発表は12月初旬までに行う予定です。どうぞご期待ください。



郵博特別切手コレクション展として、「東京ワンフレームチャンピオンシップ2023」を開催

当協会の第1期（2017年度）より開催している、郵博 特別切手コレクション展の2023年度第2回として、東京ワンフレームチャンピオンシップ実行委員会が展示団体となる『東京ワンフレームチャンピオンシップ2023』を7/8（土）～7/17（祝・月）の十日間開催しました。

同展覧会は、郵博 特別切手コレクション展のクラウド展示（10日間）と博物館展示（3日間）の両方を使い、開催された展覧会で、3日間の会期中の入場者数は、757人でした。

また、同展覧会は、参観者による人気投票企画を実行し、ネット投票と博物館投票の数は以下の通りでした。

ネット投票：92人

博物館投票：396人

博物館での展示が行われた7/15-17は、丁度、首都圏で3つの切手展が開催された好機でした。また、一般来場者・外国人観光客の来場も多く、多くの来場があり、またそれが投票数の多さにつながりました。



振興協会の会員・サポーターへ送付された記念品

郵博特別切手コレクション展、2024年度の展示団体の募集

郵博特別切手コレクション展は、2020年以降当面の間、随時、展示団体の募集を受け付けておりますが、会場となる郵政博物館側で、2024年度（2024/4/1-2025/3/31）のスケジュールが少しずつ決まってきていることを受けて、同年度の展示団体の募集も受け付けております。

2023年度に展示を行った団体には既に2024年度同月の展示の希望有無をお尋ねしています。これに加えて2024年度に展示を希望する団体がいらっしゃいましたら、代表メールアドレス info@kitte.com まで、お問い合わせさせていただきますようお願い申し上げます。

なお、2022年度途中より、展覧会パンフレットの「簡易冊子」選択ができるようになりましたので、代表者が当協会の会員の場合、展示団体の負担金は、最も安価な場合、1.5万円にまで下がることになりました。（簡易冊子A5判フルカラー4p だて200部付き）



パンフレットに簡易冊子を選択した展示団体の例（外国切手研究会）

各種事業の進捗について

当協会は5つの事業「エキシビション事業」「フィラテリー必需品サプライ事業」「リサーチ及び研究推進事業」「フィラテリックPR事業」「次世代育成事業」を行っています。当クオーターにおける、各事業及び総務ほかの進捗をご報告いたします。

エキシビション事業

第5回全国切手展 スタンベックスジャパン2024 の開催を発表

- 6/30 開催を告知
- 7/23 実行委員長決定の告知
- 7/25 「スタンベックスジャパン2024」ロゴ決定の告知
- 9/1 「スタンベックスジャパン2024」競争出品パンフレットの配布開始
- 10/1 作品の募集開始(12/21)まで

郵博 特別切手コレクション展(2023年度)の開催。

- 7/8-7/17 東京ワンフレームチャンピオンシップ2023(博物館展示+クラウド展示)
- 9/17-9/18 第10回ヨーロッパ切手展(博物館展示のみ)

リサーチ及び研究推進事業

- リーフ作成雛形提供事業の準備を継続中
- 「世界の郵趣鑑定の在り方の調査」(準備中)

フィラテリックPR事業

情報発信を実施(ブログ:6-8月で10件。対前四半期-9%。他にTwitterを実施)
オンライン郵趣例会 振興プロジェクト(斎享リーダー)の活動の継続

(1) 当協会が、技術および宣伝協力した、オンライン郵趣例会の開催

- | | |
|------------------|----|
| 日本切手研究会 | 6回 |
| 外国切手研究会 | 3回 |
| 昭和切手研究会 | 3回 |
| 南方占領地切手コレクターズクラブ | 3回 |

次世代育成事業

スタンベディアの「スタンプクラブ2024(仮称)」の監修(作業中)

総務ほか

第6期決算報告について、東京都庁からの問い合わせに対する対応
日常的な経理業務、問合せ業務への対応

(報告者:代表理事 吉田敬)